

# 研究栽培農園「鈴鹿の森庭園」10年のあゆみ

2024年2月

株式会社 赤塚植物園

## ◆鈴鹿の森庭園 概要

鈴鹿の森庭園は、日本の伝統園芸文化のひとつであるしだれ梅の「仕立て技術」の存続と普及を目的とする研究栽培農園です。日本最古の「呉服しだれ」をはじめ、匠の技と歴史が受け継がれた梅の名木が約200本。毎年、開花時期に合わせて一般公開しています。鈴鹿山脈を借景に、桃色の大輪の花で彩られた早春の日本の美をご堪能いただける、他にはない名勝です。

名称：研究栽培農園「鈴鹿の森庭園」

場所：三重県鈴鹿市山本町 151-2 TEL 059-371-1777

開園日程：2月下旬～3月下旬 ※開花状況によって早めに閉園することもあります。

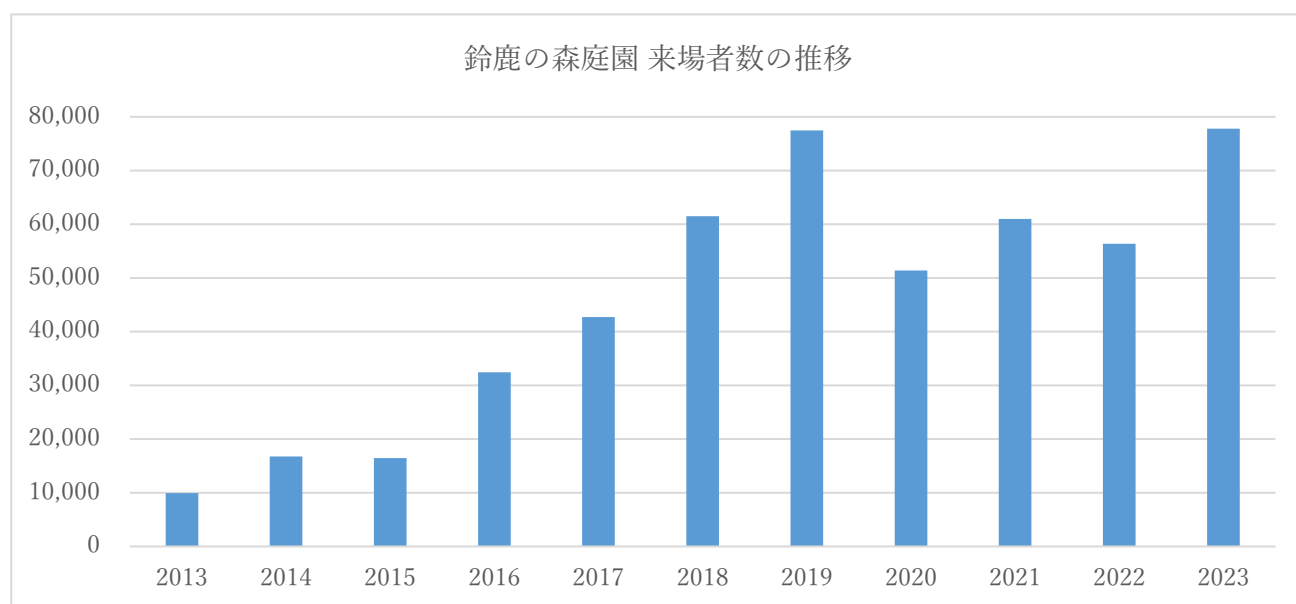
公式サイト：<https://www.akatsuka.gr.jp/group/suzuka/>



## ◆これまでの歩み

2005年（平成17年）	全国のしだれ梅の名木を集め始める。（故 赤塚充良会長の想い…「しだれ梅は手入れできる人が少なく、梅は病気のため数が減っているので守っていききたい」、「日本一の梅園を作りたい」、「しだれ梅の隠れ里を」）
2010年（平成22年）	庭園の造成が本格的に始まる。
2012年（平成24年）	「天の龍」「地の龍」などの名木を移植。
2013年（平成25年）	<b>2月、試験開園。</b> （竣工式に県議 藤田様、鈴鹿市長 末松様、鈴鹿市議 大久保様らご列席）
<b>2014年（平成26年）</b>	<b>2月、正式開園。</b>
2017年（平成29年）	<b>夜間ライトアップを開始</b> （一部区画のみ。2019年までに全区画に拡大）。 フジテレビ「めざましテレビ」で全国放送される。
2018年（平成30年）	テレビ朝日「報道ステーション」でライトアップが全国に生中継される。
2019年（平成31年）	職人によるしだれ梅の剪定の実演を開始。 インスタグラムを通じたフォトコンテストを開始。
2020年（令和2年）	ぼんぼりを設置。コロナ対策のため開花期後半で一般公開を終了。
2021年（令和3年）	<b>三重交通による臨時バスが運行開始</b> （四日市⇔当園）。 （コロナ禍により飲食を制限しての一般公開）
2022年（令和4年）	竹あかりを設置。（コロナ禍により飲食を制限しての一般公開）
2023年（令和5年）	水琴窟を設置。（コロナ禍により飲食を制限しての一般公開） JR東海ツアーズの梅三重キャンペーンで東京駅等にポスター広告。
<b>2024年（令和6年）</b>	<b>開園10周年記念式典</b> （予定）。

## ◆来場者数の推移



▼2012年1月 造成



▼2013年2月 竣工式



▼2013年2月 試験開園



▼2014年2月 正式開園



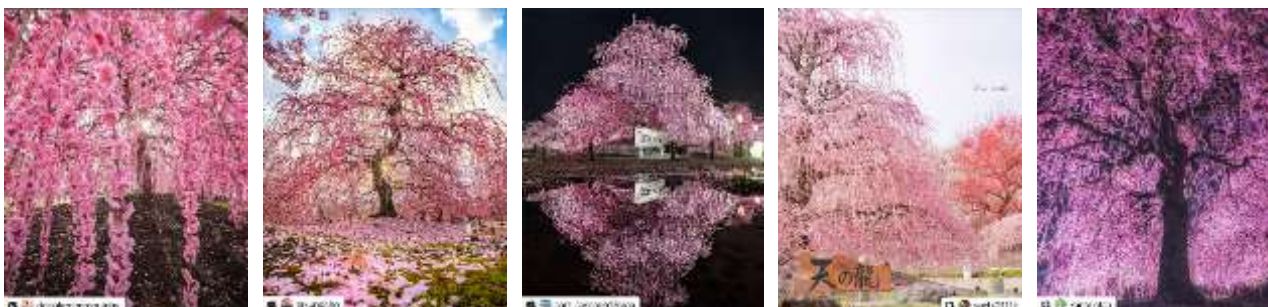
▼2018年2月「報道ステーション」生中継



▼2023年 JR東海で掲示されたポスター



▼フォトコンテスト歴代グランプリ作品 (2019~2023)



#### ◆報道や旅行会社等での紹介

- **全国テレビ放送** フジ「めざましテレビ」、朝日「報道ステーション」生中継
- **中京・関西圏の情報番組** CBC「イッポウ」、東海「スイッチ!」、毎日「よんちゃんTV」など
- **旅行会社のツアー** JR東海ツアーズ、クラブツーリズム、JTBなど
- **海外向けサイト・SNS** 政府観光局、三重県公式 Facebook タイ語版など
- **各種お出かけ情報誌・情報サイト** るるぶ、じゃらんなど
- **カメラ情報誌の記事、作品** 『デジタルカメラマガジン』『フォトコン』など
- **企業カレンダー、販売カレンダーへの当園写真使用** JR東海、INPEXなど
- **雑誌類** 『週刊文春』、『週刊新潮』など
- **著名人** 蛭川実花さん Instagram、柴咲コウさん YouTube レトロワ ch、

#### ◆梅の種類、本数

- **しだれ梅** 呉服しだれ（ピンク）、八重月影しだれ（白）、難波しだれ（紅）など
- **立ち性梅** 十郎（白）、鹿児島紅（紅）、酔心梅（ピンク）など
- **梅の本数** 約200本（呉服しだれが中心）

#### ◆名前の付いた名木

天の龍、地の龍、臥龍梅、荘美梅龍、羽衣の梅、天女の梅、青龍梅、白虎梅、朱雀梅、玄武梅、祝しだれ、開運しだれ、右近と左近、左の竜門梅と右の竜門梅



#### ◆梅以外の花

クリスマスローズ、玄海ツツジ、スイセン、ギョリュウバイ、福寿草、ムスカリ、菜の花



#### ◆FFCテクノロジーの活用

- 土壌改質材「**FFC エース**」、「**FFC バーク堆肥**」を施用。  
（土壌中の水を改質する、赤塚植物園グループオリジナル製品）
- 灌水には「**FFC セラミックス**」で改質した水を使用
- FFC テクノロジーは動植物の機能を高める水の技術で、赤塚植物園グループが1985年に開発

#### ◆赤塚植物園のガーデン

- **研究栽培農園「鈴鹿の森庭園**」（2月中旬～）
- **里山庭園「レッドヒル ヒーサーの森」**  
梅（3月～）、**シャクナゲ**（4月～）、**藤**（4月下旬～）、**バラ**（5月中旬～、10月中旬～）など
- **赤塚シャクナゲガーデン**（4月～）
- **赤塚アジサイガーデン**（6月～）
- **赤塚ブルーベリーガーデン**（6月中旬～）

以上